

豊田自動織機 Presents
Charity Concert 2025



尾高 忠明 指揮
Tadaaki Otaka

Mone Hattori

ヴァイオリン

&
服部 百音

©Martin Richardson(尾高忠明)

2025

10.1 水

18:45開演
(18:00開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール

PROGRAM

ブラームス

ヴァイオリン協奏曲ニ長調
交響曲第2番ニ長調



管弦楽

名古屋フィルハーモニー交響楽団

プラチナ席 7,000円 S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 (全席指定・税込)

7/18 ⑩10:00~ 一般発売開始

プレイガイド

アイ・チケット ☎0570-00-5310 アイ・チケット 検索

芸文プレイガイド ☎052-972-0430 チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

主催：株式会社豊田自動織機 お問い合わせ：♪クラシック名古屋 ☎052-678-5310

※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※車椅子でご来場されるお客様はご購入前に必ずクラシック名古屋までお問い合わせください。

入場料の一部を活用し、小学校にてミニコンサートを実施しております。

Profile

指揮 Conductor

尾高 忠明 Tadaaki Otaka

1947年生まれ。国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン交響楽団、ベルリン放送響等世界各地のオーケストラへ客演。1991年度サントリー音楽賞受賞、1997年エリザベス女王より大英勳章CBEを受章、1993年ウェルズ音楽演劇大学より名誉会員の称号、ウェルズ大学より名誉博士号、1999年英国エルガー協会より日本人初のエルガー・メダルを授与される。2012年有馬賞(NHK交響楽団)、2014年北海道文化賞、2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、2019年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞を受賞。2021年旭日小綬章を受章。現在大阪フィル音楽監督、NHK交響楽団正指揮者、BBCウェルズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者、札幌交響楽団名誉音楽監督、東京フィル桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者。2010~14年新国立劇場オペラ芸術監督。2021年「東京国際音楽コンクール(指揮)」審査委員長に就任。後進の指導にも力を入れ、東京芸術大学名誉教授、相愛大学、京都市立芸術大学客員教授、国立音楽大学招聘教授、桐朋学園大学特命教授を務めている。

ヴァイオリン Violin

服部 百音 Mone Hattori

1999年生まれ。8歳でオーケストラと共演。10歳以降様々な国際コンクールで優勝やグランプリを受賞し、イタリアでのリサイタルを皮切りに国内外で演奏活動を始める。ウラディーミル・アシュケナージとスイス、イタリア公演。またハチヤットリアン音楽祭、トランス・シベリアン音楽祭などにも参加。2020年にはフランス・リスト室内管弦楽団とドイツ・ツアーを行うがコロナ禍で帰国。国内ではNHK交響楽団、東京都交響楽団、東京フィル、日本フィル、読売日本交響楽団、新日本フィル、名古屋フィルほか、数々の著名オーケストラ、指揮者と共演を重ねている。2021年にはN響/バーヴォ・ヤルヴィとの共演や、翌年のドイツ・カンマーフィルと共演も大好評を得る。2022年から自身の企画でのコンサート「STORIA」を展開し、2024年にはN響/井上道義氏と一晩でショスタコーヴィチの2つのヴァイオリン協奏曲を演奏するという驚異の企画で大成功を収めた。また日本ではあまり演奏されない名曲の普及にも意欲的に取り組み、ファジル・サイのソナタの日本初演なども行った。使用楽器は日本ヴァイオリンから特別賞与のグアルネリ・デル・ジェス。

管弦楽 Orchestra

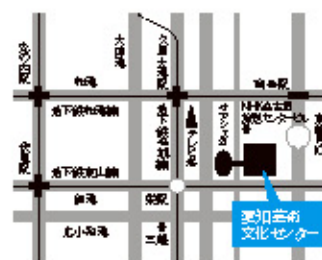
名古屋フィルハーモニー交響楽団 Nagoya Philharmonic Orchestra

愛知県名古屋市を中心に、中部・東海地方の音楽界をリードするプロ・オーケストラ。革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。「名(めい)フィル」の愛称で親しまれている。2023年4月川原賢太郎が第8代音楽監督に就任。ほかに現在の指揮者陣には、小泉和裕(名誉音楽監督)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)が名を連ねている。2023年4月小出雅子が第4代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。1988年ヨーロッパ2か国、2000年アジア8か国、2004年ヨーロッパ3か国、2006年アジア7か国の海外ツアーを実施、いずれも大成功を収める。楽団創立は1966年7月10日。1973年に名古屋市の出資により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。現在は「定期演奏会」、有名作品を中心に取り上げる「市民会館名曲シリーズ」、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」、主に子供を対象とした「こども名曲コンサート」、学校を訪問する「名古屋市内小・中学校移動音楽教室」など、バラコティに亘る年間110ほどの演奏会に出演。

会場のご案内

愛知県芸術劇場 コンサートホール (愛知芸術文化センター 4F)

地下鉄東山・名城線「栄」駅下車
名鉄瀬戸線「栄町」駅下車



豊田自動織機は当コンサート入場料を活用して小学校訪問ミニコンサートを開催しています

～最高の音楽家がクラシック音楽を届けます～

子どもたちにこそ素晴らしい音楽を聴いてほしいと願い、小学校5、6年生を中心に、音楽室や体育館にて、世界で活躍する音楽家による演奏会を開催しています。大きなホールの舞台上ではなく、手を伸ばせば届きそうな近所で聴くことで、楽器の持つ音色や響き、演奏者の息遣いや想いを身体いっぱいに感じてもらいます。心のこもった生の音楽の美しさに触れることが、子どもたちの豊かな心の成長に繋がります。これからも活動を続けてまいります。



延べ
29,998人*の
子どもたちに
届きました。
※2010年～2024年

これまでに協力いただいた音楽家の皆様

ヴァイオリン

青木尚佳、漆原啓子、奥村愛、川久保晴弘、川田知子、木橋真穂、城戸かれん、久保田巧、御古麻、白井圭、周防亮介、滝千春、菅文流、戸田弥生、長原幸太、堀村ゆず子、正戸里佳、松田理奈、松山芽花、三浦文彰、南紫音、山口裕之、有希マヌエラ・ヤンケ、弓新、米元香子、渡辺玲子

チェロ

上野道明、遠藤真理、上村昇、木越洋、佐藤晴真、柴田花音、辻本玲、バベル・ゴムツィアコフ、原田慎夫、藤森亮一、古川辰生、向山佳裕子、安田謙一郎、山崎伸子、横坂源

ピアノ

秋葉敬浩、阿部裕之、新居由佳梨、伊舟城歩生、居福健太郎、今西泰彦、ウラディミール・イヴァノフ=ラキエフスキー、江沢茂雄、エマニュエル・リモルディ、大越崇史、大須賀恵里、岡田将、加藤洋之、神原漢大、木口雄人、菊野博之介、北村朋輝、小林海輝、小森裕子、坂野伊知子、堀入俊哉、青川風、鈴木華里子、鈴木雅崇、高木梓、多賀智祐輔、竹内真紀、田村響、津田裕也、寺嶋隆也、名瀬川明子、沼沢淑章、沼沢裕佳、林裕里、百武恵子、広瀬奈子、マシュー・ロー、三船優子、水本桂、村田千佳、室井慈孝、ヤコブ・ロイシュナー、安宅篤、山中博史

ヴィオラ

瀧本麻衣子

フルート

新村理々愛

ギター

エマニュエル・セルレ

クラリネット

吉田捷

室内楽

森リョウ(小川啓子、伊東裕、秋元孝介)、新イタリア合奏団

合唱

ラヴィア放送合唱団

この演奏会は、NHK交響楽団の首席チェロ奏者であった徳永兼一郎氏の遺志を継ぎ発足したNPO法人「子どもに音楽を」(理事長:徳永扶美子)と協業にて実施しています。